

施行：FAX ・ メールBOX		令和 6 年 7 月 5 日
報道機関 各位		
東御市からのお知らせ		
タイトル	滋野小学校 文化庁芸術家派遣事業「縄文の芸術村を作ろう」 ～全校児童で創るインスタレーション～ について	
日 時	7 月 8（月）～10 日（水） 8：50 ～ 12：25	
場 所	滋野小学校 プレイルームなど	送信枚数 3 枚（本書含む）
【内容】		
東御市立滋野小学校児童（239 名）が、文化庁芸術家派遣事業として認められた、美術家 OKi の特別授業「縄文の芸術村を作ろう」～全校児童で創るインスタレーション～で、「土偶を作ろう」、「縄文服を作ろう」、「縄文時代の家を作ろう」を実施します。インスタレーションとは、展示空間を使った作品のことで、現代美術における表現方法法のひとつです。展示する空間ごと作品として捉えるもので、展示室そのものがひとつの作品になっているアートです。滋野小プレイルームの一角を空間アートにして、縄文の家を作ります。5、6 年生には、アートのデモンストレーション、地元の成り立ちの遺跡のこと、校内の美術品の話など、制作以外のお話もしていただく予定です。（詳細はチラシをご覧ください。）		
対象児童	1 年～6 年児童 計 239 名	
場所	滋野小学校 プレイルーム、図工室、視聴覚室	
指導者	美術家 OKi 荻原興晴（おぎはらおきはる）東御市滋野在住	
【問い合わせ先】美術家 OKI 荻原興晴 東御市滋野乙 3899 TEL 080-6996-1800		
担当部課：東御市立滋野小学校		担当者：教頭 小柳 昭喜
TEL：0268-62-0404	FAX：0268-62-4801	E-mail： shigenosho-kyouto@ueda.ne.jp

令和6年文化庁芸術家派遣事業

美術家OKiの特別授業「縄文の芸術村を作ろう！」

会場：滋野小学校 日時：令和6年7月8～10日

約14,000年続いた縄文時代は、争いや戦争がないとても平和な時代でした。

「土偶を作ろう！」

5, 6年生 7月8日(月) 1～4時限



縄文時代の人々は、粘土で土偶を作っていました。お祭りに使ったり、お守りにしたりしていたのでしょうか？みなさんもオリジナル土偶を作ってみましょう！



東御市の土偶 国宝縄文のビーナス

「縄文服を作ろう！」

3, 4年生 7月9日(火) 1～4時限



国宝火焰形土器



東御市の土偶

縄文時代の人々は、どんな服を着て生活していたのでしょうか？自然の物で、手作りの服を着て生活していたようです。みなさんも、オリジナル縄文服を作ってみましょう！



「縄文時代の家を作ろう！」

1, 2年生 7月10日(水) 1～4時限



みなさんが住む東御市滋野原口には、戌立遺跡という、縄文時代の遺跡があります。そこには90年ほど前に、日本で初めての遺跡を守るための建物が建てられました。それは、縄文時代の家に似せて建てられました。みなさんも、縄文時代の家を作ってみましょう！

最後にプレイルームに展示し、みんなで縄文時代を想像しパフォーマンスをして、縄文のインスタレーション完成！

美術家 OKi の紹介

2016年「ARTEXPO New York」にて日本コンテンポラリーアート協会特別賞、2018「SALON ART SHOPPING」出展（ルーヴル美術館）、英国王立美術家協会名誉会員、他国内外で個展やグループ展等多数開催。

現在東御市滋野のアトリエを拠点とし、芸術と教育の研究所・荻原エデュケーションを主宰。県内各地で子ども絵画工作えいご教室、大人デッサン水彩油彩画教室、小中学生英語数学国語教室等にて「感性を育てる本質的な教育」の指導にあたっている。

お問い合わせ：東御市滋野乙 3899 ☎080-6996-1800



美術家 OKi

「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」(文化庁)

令和6年度 文化芸術による子供育成推進事業 芸術家の派遣事業

1 内容

「縄文の芸術村を作ろう！」～全校児童で創るインスタレーション

日にち	7月8日(月)	7月9日(火)	7月10日(水)
	1, 2校時 5年生	1, 2校時 3年生	1, 2校時 1年生
	3, 4校時 6年生	3, 4校時 4年生	3, 4校時 2年生
作るもの	土偶を作ろう！	縄文服を作ろう！	縄文の家を作ろう！
場所	図工室・視聴覚室	プレイルーム	プレイルーム
個人で準備するもの	わりばし(顔や模様をつける)	はさみ のり	タオル(ハンカチ) 絵の具がついてもよい 服装(ある程度は落ち ると思うが)
学校で準備するもの	ねんど 麻ひも	マジック 米ぶくろ ガムテープ	段ボール ゆび絵の具 紙皿

☆ インスタレーションとは、展示空間を使った作品のこと。現代美術における表現方法のひとつで、正式名称は「インスタレーション・アート」です。

美術品というと、絵画や彫刻のように独立した作品を思い浮かべるのではないのでしょうか？ インスタレーションは、個別の作品だけでなく、展示する空間ごと作品として捉えるもの。展示室そのものがひとつの作品になっているアートです。

☆ プレイルームの一角を空間アートにします。南側の窓際あたりに縄文の家を作ります。

2 講師 美術家OKi(荻原 興晴 おぎわら おきはる) 東御市滋野乙 在住

* 5,6年生にはアートのデモンストレーション、成立遺跡のこと、校内の美術品の話など、制作以外のお話もしていただく予定です。